別表第三付表第三（第一条関係）

クライアントアサーションJWT生成方法
本APIのリクエストに必要なクライアントアサーションJWTの生成方法を記載する。
生成方法
1) ヘッダ部分のJSON文字列をbase64urlエンコードする 2) ペイロード部分のJSON文字列をbase64urlエンコードする 3) 1)で作成したbase64urlエンコード後の文字列と2)で作成したbase64urlエンコード後の文字列を"."で接続した文字列を、クライアントシークレットをキーに利用して、HMAC SHA-256アルゴリズムで計算した値をbase64urlエンコードする 4) 1)で作成したbase64urlエンコード後の文字列、2)で作成したbase64urlエンコード後の文字列、3)で作成したbase64urlエンコード後の文字列を"."で接続した値が、クライアントアサーションJWT ※1 【必須】　:「◎」･･･ パラメータまたはオブジェクトが必ず出現する。

ヘッダ (JSON)

項番	パラメータ名	項目名	項目説明	必須 ※1	データ型	文字種	データ長 桁数	検索方法	備考
1	alg	アルゴリズム	署名のアルゴリズム	◎	文字列	半角英字記号	5		"HS256"固定

ペイロード (JSON)

項番	パラメータ名	項目名	項目説明	必須 ※1	データ型	文字種	データ長 桁数	検索方法	備考
1	iss	発行者	クライアントアサーションJWTの発行者	◎	文字列	半角英数字記号	32		要求元システムのクライアントIDを指定（32文字）
2	sub	主体	クライアントアサーションJWTの主体	◎	文字列	半角英数字記号	32		要求元システムのクライアントIDを指定（32文字）
3	aud	対象者	クライアントアサーションJWTの発行対象者	◎	文字列	半角英数字記号	-		基本的には、認証認可サーバのURL(認証認可サーバのissuerの値)を含むものとする ただし、認証認可サーバを示す識別子の範疇を超えない限り（トークンエンドポイント等）、認証認可サーバ側の判断による変更も可能とする。変更する場合は、RP側に必ずその旨を伝えること。
4	jti	JWT ID	JWTのID	◎	文字列	半角英数字記号	-		発行者が発行したJWTを一意に識別するためのID データの桁数は、一意に識別するために十分なエントロピーが確保可能な桁数を指定
5	exp	有効期限	クライアントアサーションJWTの有効期限	◎	数値	半角数字	10		発行されたクライアントアサーションJWTの有効期限のUNIX時間
6	iat	発行時刻	クライアントアサーションJWTの発行時刻	◎	数値	半角数字	10		発行されたクライアントアサーションJWTの発行時刻のUNIX時間